

SELF HELP GROUP

Wendy²¹

ウエンディ21は障害のある人の社会参加を支援するグループです。



Photo by katsunori Nakanisi シロナガスクジラ @海響館

2012-11 VOL.68

シカ

領収書



緑のおたずね



知的な人



Chongja のブログより (<http://ameblo.jp/chongja/>)

だいぶ前のある日

きのう、ゆうがたから、いえで、かんしゃくほっさがでたのが、つらかったです。いまは、けいたいで、k-p-o-p の INFINITE や GIRLS GENERATION のきょくをきいております。すぐたのしいですね。いまわたしは、K-POP のきょくばかりを、けいたいでんそうしています。このさぎようをまいにちしていることが、おおいですね。そのさぎようがおわると、ほっとしますね。それは、いつも2かいでk-p-o-p のうたを、からおけで、うたっているからです。すぐたのしいです。

ピア・カウンセリング 北九州市から委託を受けて、ピア・カウンセリング事業を行っています。ピア・カウンセリングとは、同じ障害を持つ仲間どうしで、情報を提供しあったり、体験を共有し、勇気づけたり、問題を解決する手助けを行うものです。平日の 11:00 から 15:00 までの最長2時間、月に5回まで無料で受ける事が出来ます。時間外や訪問も場合によっては、ご自宅、喫茶店、病院とかご自由な時間帯にやっておりますので、詳しくは、「093-383-3169」までお問合せ下さい。当事者だけでなく、ご家族のカウンセリングも行っております。
(担当：中西)

私のウエンディへの通所の日々。

私が、ウエンディへ通所し始めてもうすぐ7年が経ちます。色々なメンバー達と知り合い、顔見知りになりました。私の通所の日時はその日によって不規則で、午前中に来て帰ったり、昼から来たり、夕方近くに来たりしています。大体ウエンディへの通所は夕方近くが多いです。何もする事は特にありませんが、来ているメンバーと会話したり本を読んだり、手紙を書いたり、自分の好きな事をしていきます。病気は上手に付き合い、毎日決まった時間に自分で服薬して、何とか入院しなくても頑張っています。たまに家の中で、腹が立つ事があって、大声を出す事もあります。でもしばらくして、落ち着きます。気晴らしは、ショッピングと音楽を聴く事です。ウエンディは、私にとって、休養を目的に利用しています。こんな私をこれからも宜しくお願いします。
(YY)

波平です(編集後記)一カ早すぎです。一年も早すぎです。辛い時期があつという間に過ぎてくれるのは、有難い事ですが、幸せな日々が流されていくのは、ちょっとさみしい気もします。何はともあれ、毎日毎日、生かされているのを皆に感謝します。喧嘩もすれば仲直りもする。こんな日常が笑い話になるのです。



<http://www.wendy21.jp>

発行 平成 24 年 10 月 26 日 NPO 法人ウエンディ
地域活動支援センター ウエンディ本部
〒800-0043 北九州市門司区緑ヶ丘 10 番 19 号
Tel:093-383-3169 Fax:093-391-2167
E メール wendy21@f2.dion.ne.jp